

沖縄復帰
50年

「^{ちゆ}美ら海 こわすな」

これ以上

辺野古のたたかい正念場

米軍基地から急拡大したコロナ感染は、沖縄では1日あたりの新規感染者が過去最多となりました。基地の存在が、国民の命を危険にさらし、沖縄経済の阻害要因であることがますますうきばりに。1月の名護市、南城市を皮切りに、夏の参院選、秋の県知事選と、新基地建設を許さず、基地のない沖縄をつくるたたかいは、いよいよ正念場です。



(写真/右上) キャンプ・シュワブゲート前の座り込み=2021年12月、沖縄県名護市
(写真/中央) 新基地建設が強行されている辺野古・大浦湾(許可を得てドローンで撮影)
(写真/左下の左) 土砂投入のため「陸地化」された辺野古側(許可を得てドローンで撮影)
(写真/左下の右) アオサンゴ群集がある大浦湾を潜るダイビングチーム「レインボー」のメンバー
=2021年12月、沖縄県名護市

赤旗写真ニュース | 2022年1月3週 | 1568号
毎月2回発行(1月は3週と5週) 1部25円
発行所・日本共産党中央委員会 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話 03(3403)6111

しんぶん赤旗をご購読ください 電子版(日刊)も
日刊・月3,497円 日曜版・月930円 あります

日本共産党